



秋田県立
能代高校
東京同窓会

会 報

第 11号
平成 13年 8月 発行
事務局
〒 164-8610
東京都中野区中央 5-7-1
(株) 友 和 内
TEL 03-3383-2111

能高東京同窓会のホームページアドレス→<http://homepage2.nifty.com/shoryo-tokyo/>

秋田県立能代高等学校
東京同窓会

事務局 〒110-0016 東京都台東区台東4-31-5
オリオンビル 7F 畠特許事務所
TEL 03-5816-4441 FAX 03-5816-4442



心の安らぎと一体感を

東京同窓会会長 畠 豊 彦

21世紀最初の同窓会総会の案内をお届けするに当たり、一言ご挨拶申し上げます。

私は、いつも同窓会の意義を考えています。同窓会は、広い意味ではこの世にあって自分の根っ子を同じくする同根の仲間です。同窓会は、同根の仲間と同級、同期、同門の絆により結ばれた場であるから、時の流れに拘わらず各人の心に安らぎを与えてくれる場であります。したがって、その場は命のある限り大切にされるべきであり、ときにはその場で同根の仲間と語り合い、呑み合い、歌い合うことにより一体感を強め、または喜びや悲しみを共有することができる貴重な場であると思います。

ところで、東京同窓会の運営にあたり現実の課題としては、第一に会員の確保です。平成11年度の年会費納入者は約210名でした(約1500名に案内送付。総会出席者146名)。印刷・通信費等運営費の増加に対処するためにも年会費の増収をはかる必要があります。日常の活動は、ボランティア幹事さんの善意の持ち出しに頼っている部分が多く、財政運営には苦心をしております。

総会については、開催曜日(土日にするか、どうか)、場所、会費、内容の再検討が必要であり、更に、総会執行を役員のみでなしに当番期幹事制にすること、新入会員の歓迎・激励会のあり方、講演やアトラクション、イベントの企画など引き続き検討を要する課題があります。又、同郷の他高校同窓会やふるさと会との交流を一層進めること、インターネットを通じての「同窓会サイト」の利用が拡大されること、母校との連携を深めること等と取組んでいく必要があります。

本年は、校章とともに能代高校のシンボルである校歌「そのかみはるか」を総会の冒頭に斉唱しましょう。同窓生の皆さんが今後の人間関係を一層深めるために、不況下においてもこころのオアシスの場であるはずの同窓会に、一人でも多く参加されることを願っております。

平成 12 年度 年会費納入者 (※新制 4 期までは年会費は免除です)

平成 13 年 8 月 25 日現在

【新 5】秋元孝治、清水良二、鈴木貞夫、三田 登、宮腰郁朗、宮腰孝一、矢口 裕、【新 6】今村宏司、金丸 正、金子勝信、木村信逸、小山藜子、豊田 誠、蓮沼 旬、畠山喜満、藤岡寛子、山縣輝輔、【新 7】岡部 正、小貫 實、北島 茂、栗原俊一、民谷恒二、那須秋男、畠 豊彦、平川明三郎、町田次男、港 治、【新 8】池内広之、今立甲矢雄、岩見尚夫、金子秀雄、神山正子、北村祐三、近藤勇夫、神馬清史、佐々木章、杉崎孝雄、野呂文雄、畠山信孝、馬場ノリ、松橋重美、宮腰英彌、八柳昭義、米森三次郎、【新 9】石岡忠治、石嶋喜直、井上義雄、梅田政男、大村真陸郎、加賀義介、川井芳敬、後藤信義、斎藤秀夫、高橋啄也、檜森 寛、平川政広、舛屋孝平、山田邦夫、【新 10】穴山勝良、越後政明、大久保征輝、小野孝則、木村浩平、柴田 武、柴田 陸、須田正巳、松島 茂、三浦義輝、水木初彦、宮腰達朗、【新 11】赤塚鉄男、石川正順、太田勝治、大高幸夫、笹木広澄、嶋田雄右、清水武久、下間弘道、関根市男、蓼沼正紀、宮腰興紀、宮腰端夫、山崎 武、【新 12】岩村光二、熊谷幸夫、小島セイ、佐々木庸、【新 13】大倉報三、小林武廣、小島二郎、城野攻一、馬場富男、【新 14】磯部 博、越前谷明則、佐々木孝、高田政勝、高谷 誠、七尾宏一、濱屋裕一、松橋 厚、森 喬夫、森田 弘、吉岡良隆、【新 15】桜田真人、堀内忠人、【新 16】小松世和、庄内 正、棚橋東峰、【新 17】石川 真、小野信継、川添能夫、佐々木正男、平澤正知、干場革治、山内好文、横田真理子、【新 18】男鹿谷浩市、小松公雄、武田忠克、深井 学、【新 19】浅野 讓、今野広隆、小野津世子、加茂谷純一、山田達則、若狭秀巳、【新 20】伊藤陽一、川村 孝、坂田二郎、佐々木充、【新 21】大高正典、菅原 渉、大塚 進、【新 22】熊澤朝子、小林 哲、【新 23】小河範也、加賀久毅、田中 亨、成田忠幸、【新 24】佐藤 正、【新 25】菊池忠夫、小林 彰、柴田幹雄、高橋敦子、高松芳則、渡辺博栄、【新 26】原田治彦、針金三弥、【新 27】袴田邦夫、三浦 洋、【新 28】石井 喬、斎藤靖雄、【新 30】斎藤昌哉、【新 31】越後久美子、鈴木裕美子、【新 35】吉田 順、【新 37】大山 顕、川上長人、【新 38】佐藤賢治、田村重光

平成 12 年 総会出席者

平成 12 年 10 月 6 日 (金)

【旧 1】藤田成孝、【旧 13】勝永勤市、【旧 14】村木良二、【旧 16】熊谷洋三、【旧 19】加藤 武、小林 肇、八木喜徳郎、吉方盛恭、【新 2】大越 忠、小野 喬、【新 3】五十嵐資和、斉藤 正、信太吉右工門、【新 4】伊藤久義、日下部芳孝、土井啓有、吉田 博、【新 5】矢口 裕、【新 6】今村宏司、小山藜子、山縣輝輔、【新 7】岡部 正、小貫 實、北島 茂、民谷恒二、那須秋男、畠 豊彦、平川明三郎、町田次男、【新 8】岩見尚夫、金子秀雄、神山正子、北村祐三、佐々木章、杉崎孝雄、畠山信孝、松橋重美、八柳昭義、【新 9】石嶋喜直、梅田政男、大村真陸郎、加賀義介、後藤信義、斎藤秀夫、檜森 寛、山田邦夫、【新 10】穴山勝良、大久保征輝、須田正巳、三浦義輝、宮腰達朗、【新 11】赤塚鉄男、石川正順、太田勝治、大高幸夫、笹木広澄、清水武久、下間弘道、関根市男、蓼沼正紀、宮腰興紀、宮腰端夫、【新 12】熊谷幸夫、小島セイ、【新 13】小林武廣、【新 14】磯部 博、高田政勝、高谷 誠、濱屋裕一、松橋 厚、森喬夫、【新 16】庄内 正、【新 17】佐々木正男、干場革治、【新 19】今野広隆、小野津世子、加茂谷純一、山田達則、若狭秀巳、【新 20】伊藤陽一、坂田二郎、佐々木充、【新 21】菅原 渉、大塚 進、【新 23】小河範也、加賀久毅、【新 24】佐藤 正、【新 25】小林 彰、高橋敦子、高松芳則、渡辺博栄、【新 27】袴田邦夫、三浦 洋、【新 28】石井 喬、斎藤靖雄、【新 30】斎藤昌哉、【新 37】川上長人、【新 38】佐藤賢治、田村重光

100 名

【新卒者】

新 52 期 (第 70 期)

大山 剛、加藤亮太、加藤大輔、金谷浩司、菊地雄平、児玉 覚、近藤正隆、進藤陽介、佐々木克幸、佐々木大輔、周防裕介、中嶋 剛、納谷謙太郎、長岡泰幣、野呂寛文、松淵得雅、港 裕毅、門間良太、安井讓一、山田卓彌、山谷洋輔、相沢美樹恵、伊藤千伶、大柄絵里子、小林 愛、小森湖寿恵、佐賀美香子、佐々木千穂、嶋田理奈、鈴木成子、神馬侑子、簾内美帆、平野香峰子、藤田明香、牧野明日香 35 名

【御招待出席者】

同窓会本部 田中仁純会長、母校 清野宏隆校長、事務局 松谷 健先生、担任 荒川正明先生、須藤健吉先生、能代市 相沢東生収入役

他高校東京同窓会 能代北高 井上光子氏、柴 清子氏、能代工業 加賀谷五郎氏、工藤 肇氏、宮腰昇三氏、能代商業 安岡政勝氏、伊川鉄郎氏、小出幸二氏、佐藤千鶴子氏、能代西高 友成穂秀氏、三戸栄吉氏、池端一道氏、平川直治氏、大館鳳鳴 工藤禮次郎氏、菊地靖孝氏、村上芳明氏、鷹巣農林 工藤了氏、畠山善行氏、布田祐五郎氏

25 名

合計 160 名

平成12年度収支決算報告書

自 平成11年10月1日 ~ 至 平成12年9月30日

12⁹/₂; H11.10.1 ~ H12.9.30
 13
 14 13.10.1 ~ 14.9.30
 15 14

収 入		支 出	
前期繰越金	530,386	総会会場費	911,169
総会会費	954,000	総会諸経費	150,458
年会費	499,000	印刷費	225,750
寄付金	624,443	郵送料(郵便料、切手代)	231,190
預金利息	113	広告料(北羽、魁)	74,730
		交際費(各高校交流等)	23,480
		事務費	21,128
		次期繰越金	408,037
合 計	2,045,942	合 計	2,045,942

上記の通り相違無いことを承認し、ご報告申し上げます。

平成12年10月1日

会計監事 穴山 勝良 印

第19期生(旧19) 能代高校東京同窓会 顧問 小林 肇 (能代市出身) 株式会社 友和	島特許事務所 辨理士 島 豊彦 (第25期生(新7)) 〒110-0016 台東区台東4-31-5 オリオンビル7階 TEL: 03-5816-4441 FAX: 03-5816-4442 E-mail: BRBO6442@nifty.ne.jp
株式会社 東京八重洲ホール 社長 工藤 尊久 (第25期生(新7)) 〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目4番13号 TEL: 03-3201-3631 FAX: 03-3274-5111	株式会社 印刷工芸 社長 北島 茂 (第25期生(新7)) 〒124-0022 東京都葛飾区奥戸5丁目4番5号 TEL: 03-3694-0540(代) FAX: 03-3694-0567

総会・懇親会風景 (P4～P6)

平成12年10月6日 学士会館



清野校長



田中本部長



畠 会長



八柳事務局長



ご来賓 各校同窓会の方々



旧制(1～19期生)の皆さん



NTT MEの方々



新制7期生



新制3・4・6期生



新制8期生



新制9期生



新制10期生

株式会社 タックマシナリー

代表取締役 **唐津光成**
第25期生(新7)

〒359-0027 所沢市松郷152-2 松郷工業団地内
TEL:042-946-0798
FAX:042-946-0802
E-mail:carry@tacm.co.jp

有限会社 オカベアート
〔特許庁申請用写真受注〕

代表 **岡部忠**
フォトグラファー
第25期生(新7)

〒135-0044 東京都江東区越中島1-3-1-705
TEL:03-3641-0439
FAX:03-3641-0421



新制 11・12期生



新制 19・20・21期生



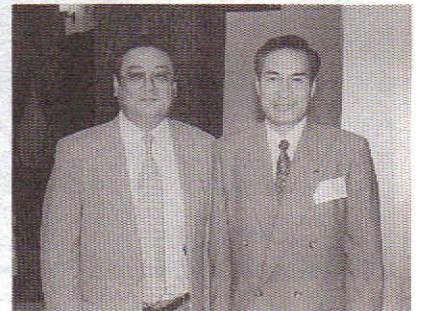
新制 28期生 斉藤靖雄さん 石井喬さん



新制 14期生



新制 16・17期生



大塚さん 菅原さん (能球会)



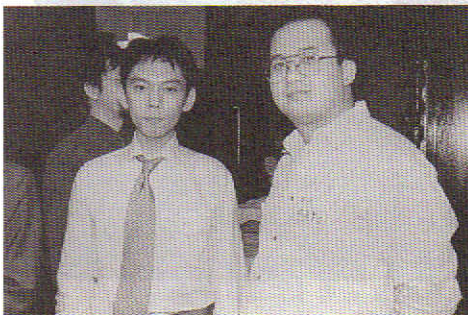
新制 23・24・25期生



新制 27・28・30・37期生



新制 37期生 川上さん 加賀田さん



新制 38期生 田村重光さん 佐藤賢治さん



小林顧問を囲んで

新第一ビル株式会社

社長 工藤 尊久
第25期生 (新7)

〒103-0027 東京都中央区日本橋3丁目4番13号
TEL: 03-3201-4360
FAX: 03-3274-5111

第26期生 (新8)
能代高校東京同窓会

事務局長 八柳 昭義
(能代市出身)

株式会社 友和



次代を担う若手メンバー



八木さんと新卒の皆さん



新制 19期若狭さん 新制 27期袴田さん



新卒の皆さんと清野校長・会長を囲んで



明るい新卒のメンバー ↑ ↓



最後まで残った方々



旧制 19期加藤さんと渡辺さん



話のはずむ会場風景 (左右)

第26期生 (新8)
能代高校東京同窓会

副会長 **畠山 信孝**
(八竜町出身)

東京八竜会副会長

第27期生 (新9)
能代高校東京同窓会

幹事 **大村 眞陸郎**
(八竜町出身)

大和設備株式会社

エジソンの未来へのかけ橋

第 25 期生 畠 豊彦

いまやコンピュータの時代ですが、コンピュータのソフトウェアの発明をきっかけに世界一の大金持ちになったビル・ゲイツ（1955 生まれ、マイクロソフト、ウィンドウズの生みの親）や、音声装置付き他国語翻訳機を発明してその売却資金をもとに日本ソフトバンクを設立した孫正義（1957 生まれ）をご存知でしょうか。

発明をきっかけに事業を起こし成功するとともに大金持ちになった彼らの先輩であるトーマス・エジソン（米国人、1847～1931）の名前は聞いたことがありますね。エジソンといえば、電灯、蓄音機、映写機などの発明家として有名ですが、沢山の発明をして世界中の人間の生活に貢献しただけでなく、彼の残した 500 万枚のぼう大な記録が未来へのかけ橋としてアメリカの学者により注目を浴び、国家的プロジェクトとして分析研究が進められています。また、実業家としても成功したエジソンの生命力にあふれた生き方は上記の二人に共通するものであり、21 世紀に生きる人々への灯台の役割を感じさせるものがあると思います。

エジソンは、生涯で 1093 件に及ぶ特許を獲得し、沢山の発明に関わりましたが、43 歳の時（1890 年）に世界の未来について講演した内容は、現在ほとんど実現されていますので、その先見性には驚きます。例えば、セルロースを使った人造絹糸の量産、電気自動車、太陽エネルギーによる発電、コンクリート建設並びにタンクローリー、ベニヤ合板、プレハブ住宅、高速道路網、カラー写真及びコピー、海底ケーブル、テレビ、巨大電子顕微鏡、胃カメラ、癌細胞治療、睡眠療法、宇宙旅行、火星探査などの登場・実現を予想しています。

エジソンは、発明家として、また事業家として必要な条件として次のことを言っています。①短時間睡眠(考え働く時間を増やすため)、②小食(良いエンジンは余計なガソリンはいらない)、③情報の財産化(広範囲の情報を記憶して蓄積)、④創造力(常識を捨てる)、⑤心のコントロール(くよくよ悩まず、あきらめない)、⑥思索と努力(深く考え努力することが成功の母)

また、新しい技術やデザインを開発した後の特許を申請して独占権を獲得することも大事ですが、実はそのあとの重要な次のことに言及し、自身が実行しています。(1)発明の商品化(特許を取っただけでは儲からない)、(2)市場調査(売れないものを発明しても無駄)、(3)競争相手の技術の研究(時代への速応力の探求)、(4)投資家の開発費の引き出し、(5)発明を生かすシステム作り(例えば電灯の発明を生かす電力供給会社の設立)、(6)成果の社会への還元(学校、奨学金など)

今の世の中では常識となっている点もありますが、150 年以上前に生まれた人の見通しと実行力には驚きます。天才という言葉だけでは片付けられない努力と忍耐の積み重ねと、自分の目的と使命感に支えられた継続する力がエジソンの偉さであり、これは本気になって取り組みればある程度は誰でも身に付けることができる普遍性を持った能力であることを後世の人間に教えていると思います。

エジソンのぼう大な記録の解明は 2015 年になるそうですが、きっと 21 世紀につながる技術の掛け橋がその中から生まれることでしょう。「これからの機械文明を生きるには、心の進化が必要だ。」と言った彼の遺言は、21 世紀に生きる私たちへの提言でもあると思います。

(参考文献：浜田和幸著「怪人エジソン」1996.8 日本経済新聞社発行)

弁理士・畠特許事務所長 能代高校東京同窓会長

第 29 期生 (新 11)
能代高校東京同窓会

幹事 太田 勝治
(琴丘町出身)

大森太田印刷株式会社

第 30 期生 (新 12)
能代高校東京同窓会

幹事 熊谷 幸夫
(能代市出身)

木部建設株式会社

東京同窓会役員幹事名

(役員改選を行いました。任期は平成 15 年 10 月の総会までの 2 年間です。)

顧問 小林 肇 (旧 19 期) 顧問 村木 良二 (旧 14 期)
顧問 高橋 義三 (旧 17 期)

会 長 畠 豊彦 (新 7 期)

副会長 畠山 信孝 (新 8 期) 副会長 干場 革治 (新 17 期)
副会長 関根 市男 (新 11 期) 副会長 若狭 秀巳 (新 19 期)
副会長 磯部 博 (新 14 期) 副会長 菅原 涉 (新 21 期)
副会長 高田 政勝 (新 14 期) 副会長 三浦 洋 (新 27 期)
副会長 庄内 正 (新 16 期)

監 事 大久保征輝 (新 10 期) 事務局長 八柳 昭義 (新 8 期)

各 期 幹 事

旧 16 熊谷 洋三	新 15 八木 信章	新 26 石川 幹夫
新 1 八木喜徳郎	新 16 西川 廣正	新 26 庄内 俊憲
新 4 村井 克自	新 17 小野 信継	新 26 森岡 雅信
新 6 山縣 輝輔	新 18 武田 忠克	新 26 原田 治彦
新 8 杉崎 孝雄	新 19 今野 広隆	新 27 袴田 邦夫
新 9 石嶋 喜直	新 19 加茂谷純一	新 28 石井 喬
新 9 佐藤 英哉	新 20 伊藤 陽一	新 28 齊藤 靖雄
新 9 大村真陸郎	新 20 坂田 二郎	新 28 平川 尚
新 10 穴山 勝良	新 21 大塚 進	新 30 斎藤 昌哉
新 11 宮腰 興紀	新 22 智田 農	新 31 田村 盛仁
新 11 太田 勝治	新 23 小河 範也	新 35 吉田 順
新 12 熊谷 幸夫	新 23 加賀 久毅	新 37 川上 長人
新 13 小林 武廣	新 25 小林 彰	新 38 佐藤 賢治
新 14 七尾 宏一	新 25 佐藤 清明	新 38 田村 重光
新 15 武田 功	新 25 渡辺 博栄	

幹事のいない期がまだ多数有りますので、各期の幹事を推薦して下さいます様よろしくお願ひ申し上げます。自薦他薦、幹事はどなたでも結構です。

第 32 期生 (新 14)
能代高校東京同窓会

副会長 **高 田 政 勝**
(能代市出身)

第 32 期生 (新 14)
能代高校東京同窓会

副会長 **磯 部 博**
(山本町出身)

東京司法書士会会員



私と同窓生との出会い

第45期生 三浦 洋

「今日は新橋の『和作』で…。」「昨日は上野の『きくち』で…。」

東京同窓会のHPの掲示板にこんな書き出しで始まる書き込みがある夜は、いつも終電間際の午前様。私のプライバシーは掲示板にあると言えば、納得する方も多いかも知れません。始めのうちは「良く飽きないで同じ店にいくね。」と秋田出身であることを知る同僚達は言ったものだが、そう言うやつに限ってお店に連れて行くと、皆一度で虜になってしまうのは不思議なものです。そして、決まって「高校の同窓生、同期生とあえる店があるなんて羨ましい。」とトーンが変ってくるのです。

ところで私が『新橋の和作』『上野のきくち』に足を運ぶようになって、未だ3年に満たない、と言えば意外に思われるかも知れません。両店ともに始めは先輩諸氏に連れて行ってもらったのが回数を重ねるに連れ、そこでお会いする同郷人、同窓生が多いことに驚き、喜び、そして今ではすっかりはまってしまったわけです。そこで両店での私と同窓生との出会いを思い出し、整理してみました。

『和作』(加藤和海氏36期)では…

同店の存在をHPを見て知り、早速訪れた小野信継氏(35期)は、マスターと話し込むうちに自分がその昔能代一中時代陸上部でマスターの1年先輩にあたり、高跳びをコーチしたことを思い出すに至り、大感激。以後常連客となり今では「ミラクル小野」「かず坊」と呼ぶ仲。その出会いの後に私も小野氏とお会いしました。その小野氏にこの春連れられて新入社員菊地太郎君(卒業期不明)がやってきました。能代市東京事務所(当時)の佐々木充氏(38期)とも昔話に花が咲いていたようです。AKT東京支社の菊地徹氏(58期)とは『きくち』のマスターから紹介してもらい、電話をかけて『和作』で待ち合わせしたのが最初。その後『きくち』でもご一緒しました。なんでも菊地氏の叔母様が『きくち』のご常連とのこと。感激した出会いもあります。印刷した同窓会HPの紹介文を片手に、汗を拭き拭き、出張途中にのれんをくぐって見えたのは秋田在住の野村松信氏(48期)。同じくHPを見て辿り着いた藤田宏氏(50期)は、店で見せられた東京オリンピック聖火ランナーの集合写真にマスターと父君(当時能代高校の先生)と一緒に写っている偶然にびっくり。HPを見てお店を訪ねてもらえるなんて、担当者としてはこれほどうれしいことはありません。

一方『きくち』(菊池忠夫氏43期)での出会いは…

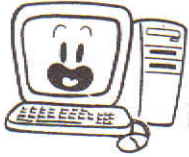
伝説の甲子園投手と語り継がれている高松直志氏(49期)と引き合わせてくれたのは当時バッテリーを組んでいた近藤亮悦氏(49期)。近藤氏をお店に案内したのが田原一氏(49期)で、その田原氏をお連れしたのは琴丘会で一緒だったというマスターの大親友「お天気おじさん」の渡辺博栄氏(43期)。まるで「笑っていいとも」の「テレフォンショッキング」のようです。

なお、高松氏の職場の先輩大原毅氏(43期)や、同じく先輩で私の仲人の御子息渡辺清則氏(43期)には電話で店に呼び出され、その後銀座までご一緒しました。佐々木文明、佐々木良輔、小林良悦、佐藤晃、見上孝一、鎌田泰宏、吉田宏之、真崎裕、相澤正和、高松武史、袴田邦夫以上私の同期生(45期敬称略)達とは『きくち』にて3回の同期会を開いています。

最近の出会いでは、一見で立ち寄りカウンターに座って飲んでいた幸坂和彦氏(43期)。秋田の話題がきっかけで「出身は？」ということになり、何とマスターと同期生であることが判明。店に常設の卒業写真アルバムを興奮気味に、懐かしそうにご覧になっていました。

他にも沢山お会いしていますが佐藤悌弘氏、小野信弥氏、武田耕造氏、小林彰氏、須藤正喜氏、高橋敦子氏、佐藤清明氏(以上43期)はマスターの同期生、大親友。

ここに登場した同窓生は全員この2店でお会いしている方ばかりです。もれた方、ごめんなさい。



東京同窓会HP(ホームページ)について

第35期生 小野 信 継

2000年5月、HPは八柳事務局長、三浦氏、袴田氏その他有志の方々のご尽力を得て開設されました。以来、☆関東地区と能代周辺にいる同窓会の交流☆地区情報の交換☆恩師、同窓生の近況ならびにご活躍☆母校の生徒の活躍など様々な情報をこのHPから得ることができるようになりました。

HPの目的としては、☆同窓生との親睦を深める。☆ふるさと創生、地域社会発展への意識醸成。☆母校の興隆に寄与する。という所にあるのではないかと、思っております。

当HPにはユニークな情報が記載されていますのでご紹介いたします。それは同窓会事務局長八柳さんの能代高校同窓生の苗字分析です。この情報を見ているとかつて日本海をダイナミックに北上していった先人の荒々しいまでのチャレンジ精神を思わずにいられません。大変に貴重な資料になっていると思われます。ご苦労・ご努力に感謝です。

私の場合、主に利用しているのは掲示板です。これまでに書き込まれていた話題は主に、方言のことや、来客状況や、毎日のささいなでき事や母校の活躍、能代の情報などでほぼ毎日のように書きこまれております。当初は海外にいる方の書き込みもありましたが、最近はあまり見られなくなりました。是非とも最近の海外情報・近況などお知らせ願いたいものです。

課題としては掲示板に書き込む方がほぼ限定されている、ということがあげられます。できましたら、新しい風が吹くこと(新人の登場)を期待しておりますのでよろしく願いいたします。なにごとにおいてもバランスが大事のように思います。すばらしいハード(HP枠)ができたわけですから、コンテンツの多様性に今後期待したいと思います。

後輩の皆様、そして先輩の方々、ときおりHPをのぞいていただき一言書き込みしていただければ幸いです。よろしく願いいたします。

2001年8月9日 盛 夏

「きくち」にご来店ありがとうございます!!

第43期生 菊池 忠 夫

◆4/28 田原 一さん(第49期) 近藤氏(第49期) 硬式野球部でキャッチャー ◆6/7 小林良悦氏「45期」高松氏、真崎氏、三浦氏、袴田氏、佐々木氏、小林氏、能代高校を96年に卒業しました菊地太郎氏(向能代) ◆6/30 清水勇悦氏(第39期) ◆7/3 平野順一氏(30期) ◆7/5 石川正順氏(第29期) ◆7/6 大塚 和敬氏(68期?) ◆7/7 工藤 富雄氏(45期)、須藤 正喜氏(45期) ◆7/8 高田政勝氏(第32期) 佐々木 良輔氏(45期) ◆7/9 袴田 渉(わたる?)氏 ◆7/17 あの名ピッチャー高松直志投手(第49期) 大原毅氏、渡辺清則氏 佐藤梯弘氏(43期) ◆8/6 幸坂和彦氏(43期) ◆8/9 畠会長ご夫妻

◎最近ご来店頂きました同窓生の方々です。この他にも大勢ご来店頂いておりますが、紙面の関係で割愛させていただきます。これからもお引立てのほど宜しくお願い致します。



古代オリンピック

第 14 期生 村 木 良 二

世界陸上競技会が開催されるたびに、東京大会の競技役員として参加した事を思い出す。

10 年前、ギリシャを旅した時、オリンピックの神域をたずねた。東側にスタジアンをみて感激をした。競技場には、スタートラインや、ゴールラインを示す石がうめられ、その距離は 192.22 m ある。私も古代人になって、スタート地点から走った事が走馬灯のように回転する。

① 宗教儀式 古代の競技会が人々の信仰する神々に捧げた祭典であった事に注目したい。

英雄の死を悼んだり、神々の偉業を忍んだりする事に祭典は始まった。しかも宗教的な競技会は豊饒な土地の生産力とも関わり、オリンピック大祭での、オリーブの枝や月桂樹を冠にして、優勝者に与える習わしが残されている。

② 音楽競技 祭典では音楽や舞踏等においても競われていた。例えば音楽では、叙情詩吟唱や、豎琴、フルートの伴奏による歌唱が行われた。こうした競技は青年達の教育に関して、体育と音楽ともに重要視された。

③ 聖なる休戦 競技大祭そのものが、ギリシャの宗教的行事となるにつれて、オリンピックは平和の願い、即ち聖なる休戦として実施され、大祭の前後一定期間は敵対行為だけでなく処刑も禁止され、オリンピック聖域には、一般人が安心して競技大祭に出かける事ができた。こうした休戦協定が守られた事が長く保存できたわけである。そして又、古代ポリスの威信をかけた権力者によって、聖地が守られ、純粹で宗教的儀式を始めとした権力者の力の誇示がみられた。

現在の五輪を始めすべての大会は宗教性はない。長い歴史の中でおりなされたドラマで精いっぱい生きた先人達を思い、オリンピック大会の益々の発展を願ってペンを置きます。

<p>第 34 期生 (新 16) 能代高校東京同窓会</p> <p>副会長 庄 内 正 (能代市出身)</p> <p>日本通運株式会社 東京航空支店</p>	<p>第 35 期生 (新 17) 能代高校東京同窓会</p> <p>副会長 干 場 革 治 (八森町出身)</p> <p>(有) ティエフネットワーク</p>
<p>第 37 期生 (新 19) 能代高校東京同窓会</p> <p>副会長 若 狭 秀 巳 (山本町出身)</p> <p>Sodoh Institute Co.,Ltd.</p>	<p>第 39 期生 (新 21) 能代高校東京同窓会</p> <p>幹 事 大 塚 進 (能代市出身)</p> <p>東栄建設株式会社</p>

平成 13 年度能代高校東京同窓会総会開催要項

- ※日 時 平成 13 年 10 月 5 日 (金曜日)
午後 5 時 00 分より 受付開始
午後 6 時 00 分より 第 1 部 総 会
午後 6 時 30 分より 第 2 部 懇親会～ 8 時 40 分頃 閉会の予定
- ※会 場 「日 本 閣」東中野店
東京都中野区東中野 5-1 電話 03-3367-2222
- ※会 費 男性会員 8,000 円
女性会員 6,000 円 ◎当日会場受付にご持参下さい
同伴家族 4,000 円
学 生 2,000 円
新 卒 者 2,000 円

尚、年会費の未納の方は当日会費と合わせて受付致します。

出欠の有無につきましては同封の返信用葉書にご記載の上、9 月 20 日頃迄にご返送下さる様お願い致します。返信葉書は切手を貼らずにお出し下さい。

<p>第 39 期生 (新 21) 能代高校東京同窓会</p> <p>副会長 菅 原 渉 (山本町出身)</p> <p>株式会社 ダイオージャパン</p>	<p><u>能高同窓生に会える店</u></p> <p>上野「ふぐ・季節料理」 きくち</p> <p>第 43 期生 (新 25) 菊池忠夫 (藤里町出身) 台東区上野 6-6-4 TEL.03-3839-3382</p>
<p>第 29 期生 (新 11) 能代高校東京同窓会</p> <p>副会長 関 根 市 男 (能代市出身)</p> <p>関根カイロプラクティック研究所 TEL. 03-3406-1189</p>	<p><u>能高同窓生に会える店</u></p> <p>おいしい酒と肴 新橋「和 作」</p> <p>第 36 期生 (新 18) 加藤和海 (能代市出身) 港区新橋 2-20-15 新橋駅前ビル 1 号館 TEL. 03-3575-1756</p>